

製品・戦略

機器メーカー

共和電業



館野 稔社長

共和電業は2013年に定めた18年12月期を最終年度とする長期ビジョンの達成のために、コア技術であるひずみゲージの高度化や新技術開発、海外展開に注力する。14年12月期の売上高は前期比8.8%増の154億円と伸長。本年6月にはひずみゲージの品質向上のために、山形に新工場が稼働する。長期ビジョンで掲げた18年12月期売上高200億円に向けて事業戦略を加速させる。

足元の状況は、「自動車試験分野の衝突試験計測システムが引き続き好調に推移している。実施される衝突試験の種類が増え、新しい試験向けに開発したシステムの納入実績が増えてきた。また15年に入り、官公庁向けの運輸・交通インフラ関連が伸びている。航空機向けの計測システムも堅調に推移している」。

製品・技術戦略は、「交通インフラ分野など、ある程度市場が見えている分野については、工事時期などに合わせた製品開発を行っている。その上で、国の研究機関

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

新製品開発を両輪に

既存製品の品質向上

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

性能の高度化を進める。また、従来のゲージと違ったセンサー開発の取り組みも現在始めている。例えば、微小電気機械システム(MEMS)を使った計測法がある。MEMSを応用することにより、「マレーシアでの道路

日本電子



栗原 権右衛門社長

電子顕微鏡をはじめ、ハイエンド理科学・計測機器の開発・製造・販売などを事業とする日本電子。複数の装置を活用することで、研究開発を加速させる計測・分析総合ソリューションを提供する「YOKOGUSHI(横串)」戦略で、多様化する顧客ニーズに応えている。中期経営計画「Dynamic Vision」の最終年度の来年度は計画の完遂に全力を注ぐ。

製品・技術戦略は、「昨年、新製品の電子顕微鏡(JEM-ARM 300F)と核磁気共鳴装置(NMCEシリーズ)を市場投入した。理科学・計測機器の中でも最高位に位置するこれらのフラッグシップ装置のほか、世界トップレベルの分析能力を持つ質量分析計や生化学自動分析装置などの多様な装置群が当社の強みだ。グループ一丸となって競争力のある新製品開発を推進している。また「理研CIST-JEOL」の開設など、国内外での多くのプロジェクトへの関与は当

社の技術力への期待であり、今後の事業拡大に寄与していくだろう」。

海外戦略は、「創立当初から世界で戦うことを意識した事業展開をしており、特に欧米市場では自前の営業・サービスネットワーク構築に歴史がある。競争が激化する世界市場では、既存ユーザーのサポートの強化や新規ユーザーの開拓など、市場に即した施

策を進めている。また産学官連携による研究開発や他社との協業・セミナーの開催などに力を入れている。オープンイノベーションに積極的に取り組む市場投入のほか、オン

当社の画期的な製品を市場に出し続けていることが評価された」。

今後の展開は、「昨夏、安倍首相の中南米歴訪に同行し、『中南米経済ミッション』のメンバーとして意見交換やPRを行う機会に恵まれた。当社に期待が寄せられていることを認識しており、今後の成長発展に大きな意義をもたらす」と確信している。創業時からの理念「創造と開発」を基本に、市場の声に耳を傾け、信念とスピード感を持って戦略を推進し、持続的成長企業の実現を目指していく」。

会社データ

本社 東京都昭島市武蔵野3-1-2
設立 1949年5月30日
資本金 100億3774万円
売上高 993億3100万円(14年3月期)
従業員 2967人
事業内容 理科学・計測機器、産業機器、医用機器の開発・製造・販売・保守・サービス

リガク



志村 晶社長

リガクは米国と欧州の開発拠点をイノベーションの中核と位置付け、グローバル研究開発体制を推進する。同社はX線分析機器などのトップ企業として、グローバル化を早くから推進してきた。グループ全体のグローバル化とイノベーションをさらに加速すべく、志村晶社長は事業別、地域別の戦略を立て、実践に移している。

国内分析機器市場をどう見えていますか。「既存市場は長期低落傾向にあり、リーマン・ショック前の水準にはまだ回復していない。政府の補正予算に頼り過ぎないよう、世の中が進む方向をつかみ、新たな民間需要の開拓に注力している」。

注目している分野は、「自動車産業は裾野が広く、非常に重要な市場だ。燃費向上のため、さらなる車体軽量化が求められる。炭素繊維強化プラスチック(CFRP)な

海外では米国市場を特に重視しています。「市場規模に加え、米国には新しい事業機会が豊富にある。2014年に発売したハンドヘルド型ラマン分光計は米国子

社で開発したが、例えば、新しい技術革新は、イノベーションを持つ人が多く、新製品や新事業の開発に取り組んでいる」。

本にはないユニークな技術土壌が存在する」。

グローバル化推進のための重点施策は、「キーワードは3点。技術力、製品力、ネットワーキング強化。円安の追い風も最大限利用して、これを実現したい」。

会社データ

本社 東京都昭島市松原町3-9-12
設立 1951年12月6日
資本金 1億円
売上高 345億円(14年3月期連結)
従業員 1140人(連結)
事業内容 X線回折装置、蛍光X線分析装置、X線CT、熱分析装置、X線非破壊検査装置の開発・製造・販売

産学官による新技術

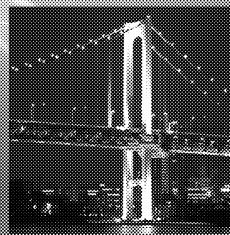
ダイナミックに挑戦

組むことで、裾野が広い日本の産業に「YOKOGUSHI」を刺激し、チーム力で国際競争に打ち勝つと考える。当社は産学官の接点として「グローバルニッチトップ企業100選」の電気・電子部門で選定され、

「長期ビジョンでは成長戦略を前面に押し出した。掲げた目標をやり抜く。そのために力を入れているのは、構造物の老朽化に対応したモニタリング製品の開発だ。橋梁など大型構造物は、どこかの場所をどのように計測すれば寿命が分かるかを確認しなければならない分野だ。そのため、土木研究所が中心になって組織した『モニタリングシステム技術研究組合(RAIMS)』に参画し、共同研究を進めている。また東京都市大学と橋梁等の老朽化計測の研究も行っている」。

共和電業は計測と制御を通じて安全と安心の提供で社会に貢献する技術創造企業です。

インフラモニタリング



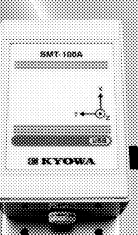
自動車試験



航空宇宙

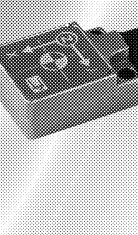


構造物の健全性モニタリングに



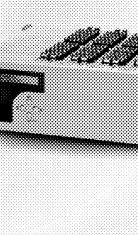
固有振動数計 SMT-100A
・構造物の固有振動数を直接測定
・検出部と処理部が一体化

自動車の乗り心地試験に



小型3軸加速度変換器 AMA-A
・500Hzの高応答性
・定格容量2G,5Gをご用意

機体の強度試験に



高速データロガー UCAM-550A
・ひずみ、電圧、温度を全チャンネル同時多点計測

株式会社 共和電業

www.kyowa-ei.com

〒182-8520 東京都調布市調布ヶ丘3-5-1

Solutions for Innovation

お客様の明日への革新を実現する
最適なソリューションを提供します



JEOL 日本電子株式会社

本社・総務製作所 東京都昭島市武蔵野3-1-2 TEL: (042) 543-1111(大代表) FAX: (042) 546-3353
www.jeol.co.jp ISO 9001・ISO 14001 認証取得

JEOLグループは、「理科学・計測機器」「産業機器」「医用機器」の3つの事業ドメインにより事業を行っており、「理科学・計測機器事業」「電子光学機器・分析機器」「計測検査機器」「産業機器事業」「半導体関連機器・産業機器」「医用機器事業」

Rigaku

ID:19
Study20140801
Series145220非破壊検査を
X線分析技術で

～コスト削減を可能にするX線分析のアプローチ～

世界最小サイズの
高速残留応力測定装置試料固定で
高速・高解像度撮影

可搬型X線応力測定装置
SmartSite RS
半導体2次元検出器を用いた
高速残留応力測定を世界最小サイズで実現



3DマイクロX線CT
CT Lab
高速・広視野・高解像度イメージング
高機能部品などの欠陥検査に最適

株式会社リガク 〒196-8666 東京都昭島市松原町3-9-12 ☎(042)545-8111(代表) FAX:(042)544-9795
●東京 ●大阪 ●東北 ●名古屋 ●九州 ●URL http://www.rigaku.com